

幸町

海田中学校生徒会

宮崎由衣さん

夢や笑顔がいっぱいの海中を目指して

私たち執行部は、一人一人がはじめをつけ、気持ちよく生活できる学校になるよう努力しています。

執行部の目標は、「生徒の幸せや生活環境をよりよくするために委員会活動を活発にしよう」です。JRCの活動では、地域のボランティア活動や一円玉募金に、生徒たちが進んで参加しています。その他の委員会でも、行事や日々の学校生活について、一生懸命取り組んでいます。

十一月に行われる文化祭では、執行部が中心となり、生徒全員ですばらしいものにしたいたいと思います。

これからも、私たちは、海田中学校が夢や笑顔でいっぱいになることを目指してがんばりたいと思います。



前列の左から2番目が宮崎さんです

声 この町に住んで

国信丁目

山本克子さん

海田町の昔と今

私は昭和三十年から、この住みよい町にお世話になっております。今の役場がある場所は海田警察署があったと聞いています。南つくも町は海田新開と呼んでいました。海田西小学校の辺りは、缶詰やチップ、木材乾燥などの工場や、町営住宅も密集していました。海田市駅から今のひまわり大橋付近を通って延びる鉄道のレールもありました。戦時中には貨物列車が走っていたとも耳にしています。

そして、今も残っている小川。当時は洗濯機・冷蔵庫・テレビもあまりない時代。フナやコイが気持ち良さそうに泳いでいました。釣りをしたこともあります。今の消防署の前には地域住民の上水道、大きなタンクが地上二十メートルに設置されていました。

昔から、上水道には不自由のない、とても水の豊富な海田町でした。あの頃のきれいな水が飲みたいです。

